

学習会のご案内

## 「福島原発事故から5年—現地からみえること」

この3月で東日本大震災から丸5年が経とうとしています。震災による津波の被害は甚大でしたが、人々の懸命な努力で徐々に町や村は再生しつつあるようです。

一方、津波の被害は福島原子力発電所にも及び、4つの原子炉は次々爆発、放射性物質が漏れるという「想定外」の重大事故が起きたのです。放射能は目に見えず、その影響はすぐに現われるものではないだけに、人々の受け止めは当時から様々です。福島はもちろん、東北、関東には住みたくないという人もいれば、福島の再生に取り組む人たちからは、「福島が危険」という発言はやめてほしい!とも。

事故当時は原発はやめようの声が日本各地に拡がり、政府もクリーンエネルギーへの転換を打ち出していましたが、今の政府は原発再稼働を次々計画し、輸出までしようとしています。

福島の被害の実態を知ることがこれからの判断に必要と考え、学習会を企画しました。

今回、チェルノブイリや福島をたびたび訪問し、今も福島で定期的に子どもの健康相談会を担当してられる内科医、山崎知行先生をお招きし、お話を伺うことになりました。現地の映像を含めて報告して下さるそうです。

ともすれば「他人事」になりがちな関西の私達ですが、これから生きる子供たちのためにも、事実を知って、共に考えるときをもちたいと願っています。どうぞどなたでもご参加下さい。

◆日時 2月28日(日) 13時～15時

◆会場 日本キリスト教団箕面教会 箕面市新稲3-9-2

\*参加費 無料

### 山崎知行医師プロフィール

1943年生まれ

1969年 鳥取大学医学部卒業

1986年 チェルノブイリ原発事故以降  
放射能の人体への影響に関する情報収集

2005年から4回チェルノブイリスタディツアーに参加

2011年3月 福島第一原子力発電所爆発事故  
同年7月・10月 福島訪問

2012年から日本基督教団大阪教区から派遣されて主に福島県で子ども健康相談会を定期的に担当

・和歌山県海南市 愛隣教会会員



主催: 日本キリスト教団 箕面教会 (電話・Fax: 072-721-3287)

箕面教会ホームページ <http://www.minoo-church.com/>